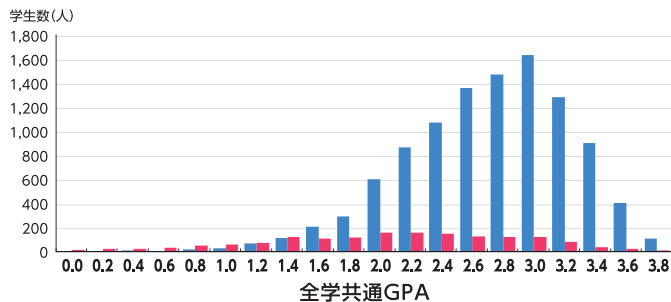
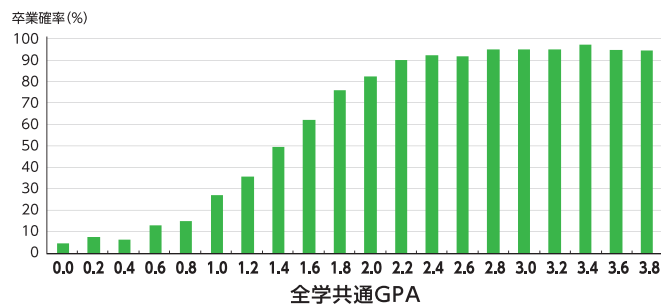
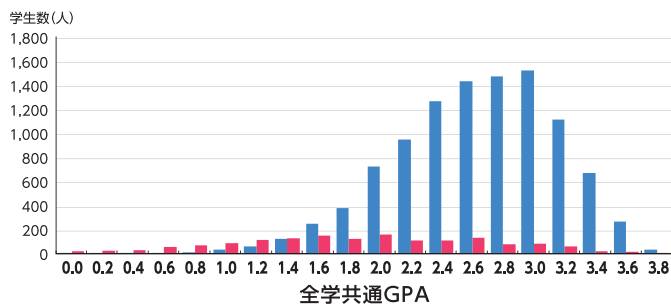
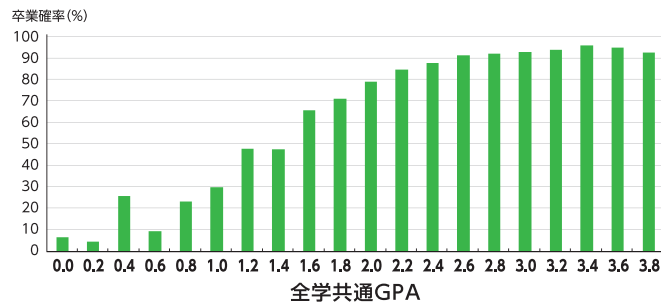


■ 4年間で卒業した者の数
■ 4年間で卒業できなかった者の数



■ 各時点での全学共通GPAと卒業確率



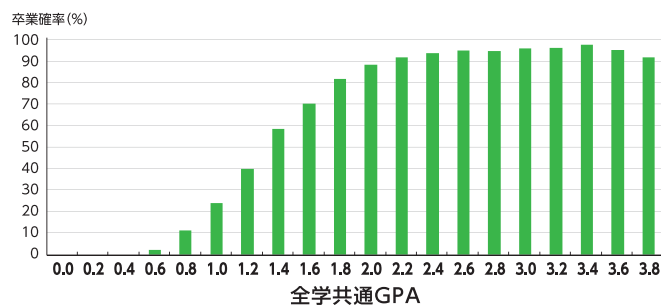
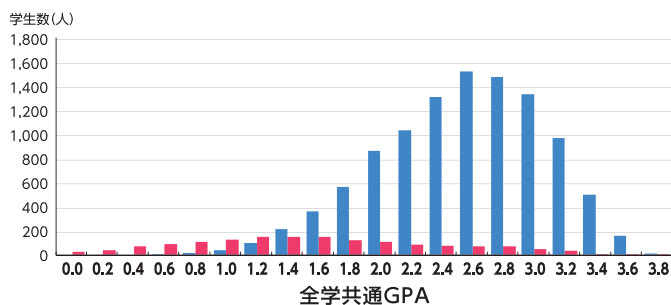
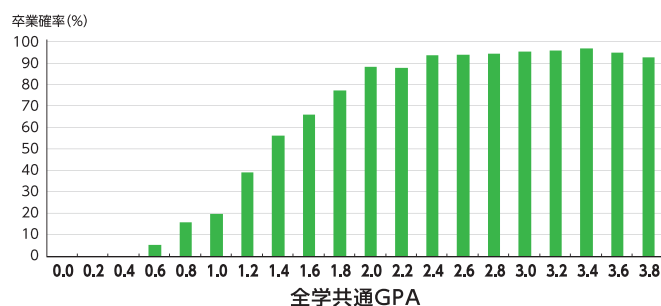
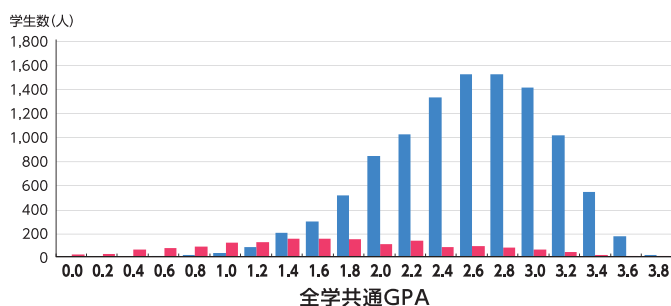
なお、4年間で卒業することがよいのかどうかは学生自身で考えるべきことです。なぜなら、卒業時期の延期には、成績不振を理由とする場合だけでなく、海外に長期間留学するなどの場合もあるからです。

卒業予報の数値を参考にすることで、大学での今後の学習への取り組み方について考えるきっかけにしてください。



大学での成績は、4年間で卒業できるかどうかに影響します。この愛媛大学卒業予報では大学に蓄積されている過去1万人以上のデータを活用して、天気予報のように各時点でのGPAに対応する卒業確率を示しました。

GPAが高いほど卒業確率は高まりますが、初年次のGPAが低くても、その後の取り組みによって4年間で卒業できることもわかります。



卒業予報の算出方法 / ※2015年から2021年に入学した学部学生12,136人が対象(修業年限が6年の医学部医学科は除外) ※4時点(①1年前学期終了時、②1年後学期終了時、③2年前学期終了時、④2年後学期終了時)での通算GPA(全学共通)を使用
※卒業確率は、同時期に入学した者の中で4年間で卒業した者の割合から算出 ※0.0(0.2未満)から3.8(3.8以上)までの値を0.2刻みで表記

愛媛大学卒業予報 2025

発行 / 2025年8月 制作 / 愛媛大学 教育・学生支援機構 教育企画室(教職員能力開発拠点)
プロジェクトメンバー / 真鍋亮・尾崎良太郎・中井俊樹 デザイン / 株式会社エス・ピー・シー
お問い合わせ / 愛媛大学 教育・学生支援機構 教育企画室 〒790-8577 松山市文京町3番 TEL 089-927-8922 Email opar@stu.ehime-u.ac.jp
■「卒業予報」は、国立大学法人愛媛大学の登録商標です(登録 6885680)

愛媛大学 教育企画室